



四吾だより

<http://www.sumida.ed.jp/yonazumasho>

墨田区立第四吾孺小学校
校長 清水 雅也
令和6年2月29日
3月号 No. 11



戦争の傷あと ～言問橋の惨禍～

校長 清水雅也

今年も、あと10日あまりで「3月10日」を迎えます。79年前のこの日、墨東地区は未曾有の惨禍にみまわれました。「東京大空襲」です。以前も紹介しましたが、私の母親は、大空襲の夜に本校の講堂へ避難して一命を取り留めました。父親は、8月6日の原爆投下の翌々日に広島に入って救助活動にあたっています。私は、戦争の「間接体験者」でしかありませんが、「直接体験者」としてこれらの惨劇を伝えられる方々が減っていく中、私には、父母の体験を後世に伝えていく使命があるのではと、最近、強く思います。

さて、本校では、毎年2月を平和学習月間とし、戦争体験談を聞く特別授業等を実施しています。今年も校長が「露払い役」として、2月13日に「戦争の傷あと」と題し、今も言問橋に残る惨禍の痕跡について話しました。人道橋である桜橋や浅草の中心街に通じる吾妻橋に比べて、言問橋はその立地上「地味な存在」とも言えます。大空襲の夜、隅田川兩岸からこの言問橋へと押し寄せた避難民に、空襲による猛火が襲いかかり、1万～2万人の命を奪ったとされています。言問橋の8本の親柱には、猛烈な炎と高熱により焼けただれた痕跡が、黒々と残されています。一説によると、この色は「人間の脂」に起因するものだとも言われています。

この惨状の現場から奇跡的に生還した、画家の狩野光男さんの『言問橋炎上』からは、当時の凄惨な状況が見て取れます。なお、校長は、狩野さんの画集『狩野光男が描いた東京大空襲』を購入しましたので、ご覧になりたい方は、遠慮なく校長室のドアをノックしてください。

戦争を「してはいけない」。そう言うものの、現実には戦争は起きています。人間の世の中が始まって以来、「戦争・争いごと」がなかった時代は皆無です。人間という生物は、自分たちのテリトリーを守るという本能から、「争うこと・排除すること」を捨てられないでいます。しかし、「本能だから…」とあきらめてしまってよいのでしょうか？戦争を回避するには、戦争を「させない・起こさない努力」を積み重ねることが肝要です。「人間の知性と理性」をもってすれば、まだ、未来はある。わたしはそう信じて、やみません。



墨田区側・右の親柱。黒い痕跡が…。



狩野光男『言問橋炎上』

今月の生活目標～生活指導委員会～

【学校をきれいにしよう】

☆机・ロッカーの中の整理をしよう。☆教室や廊下をきれいにしよう。





3月行事予定



日	曜	行 事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	金	4時間授業(1~5) 卒業を祝う会	4	4	4	4	4	6
2	土							
3	日							
4	月	朝会 委員会	5	5	5	5	6	6
5	火		5	5	6	6	6	6
6	水	集会 4時間授業	4	4	4	4	4	4
7	木	SC	5	5	6	6	6	6
8	金		5	6	6	6	6	6
9	土	土曜授業 6年生を送る会	3	3	3	3	3	3
10	日							
11	月	朝会 5時間授業	5	5	5	5	5	5
12	火	避難訓練	5	5	6	6	6	6
13	水	集会	5	5	5	5	5	5
14	木	SC	5	5	6	6	6	6
15	金		5	6	6	6	6	6
16	土							
17	日							
18	月	朝会 5時間授業	5	5	5	5	5	5
19	火	4時間授業(1~4) 卒業式リハーサル(5・6) 給食終了	4	4	4	4	6	6
20	水	秋分の日						
21	木	4時間授業 大掃除	4	4	4	4	4	4
22	金	卒業式(5・6) お休み(1~4)					3	3
23	土							
24	日							
25	月	修了式(1~5)	4	4	4	4	4	
26	火	春季休業日始						
27	水							
28	木							
29	金							
30	土							
31	日							

*SC・・・スクールカウンセラー勤務日 *たんぽぽ学級の詳しい予定は「たんぽぽだより」をご覧ください。

***3月9日の土曜授業は、「6年生を送る会」を中心に実施しますので授業の公開はありません。**

- *4月 5日(金) 春季休業日終わり
- *4月 8日(月) 始業式 3時間授業
- *4月 9日(火) 4時間授業 給食なし
- *4月 10日(水) 入学式 2~6年 3時間授業
- *4月 11日(木) 2~6年給食開始
- *4月 19日(金) 保護者会

